

## 花と緑を楽しむユニバーサルデザイン

### 第2回 「ユニバーサルデザインと空間：広さと多様さ」

兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 教授／

兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員 美濃 伸之

空間のあり方はユニバーサルデザインのなかでも大きな関心事のひとつです。様々な人が、使いやすくなるためのしつらえとはどのようなものなのでしょうか。ここでは重要となる2つの要素をとりあげてみます。



写真1 歩道の幅員を広くとる重要性とは

第1に広さ。写真1は千葉県柏市にある柏の葉キャンパス駅周辺です。ここは大学や民間企業が多く、社会実験をしている新しい地区ですが、歩道の幅員が大変に広くとられているのがわかります。車いすやベビーカーのバリアと言えば段差や傾斜がまず思い浮かぶますが、実は最大の難関は面積。ベビーカーを使用してお店に入り、せまくて困った経験を持つ方も多いのではないのでしょうか。どこも限られた面積でやりくりをしていて、この確保に苦勞する場面が多いのですが、改修などの際にはがんばって空間的な余白を確保することが重要です。そうすると、車いすやベビーカー利用者が使いやすくなるだけでなく、後からの利用変更の可能性も大きくなります。段差や傾斜であれば後からある程度の変更はできますが、いったんつくった狭い空間は頑張っても広くなりませんからね。

第2に多様性の確保です。写真2は最近リニューアルされた大阪・伊丹空港の搭乗口近くの様子です。座る椅子やテーブルが1つの種類ではなく、様々なものが備えられているのがわかります。座る行為に着目を



写真2 多様さに合わせた椅子のデザイン

すると、足が悪い人たちには少し座面が高い椅子が好ましいですが、そればかりになると子供が座れません。利用の仕方を考え、できる限り座る高さや座り方そのものに多様性を持たせることが重要となります。これらの工夫は最近になっていろいろとところで見られるようになってきました(写真3)。



写真3 幼児利用も含めたデザイン

このように、ユニバーサルデザインの空間とは、身体に合わせたしつらえや快適性の確保と思いがちですが、そればかりではなく、多様な人の活動の機会をいかに保障するのか、その空間のあり方における工夫なのです。花や緑の空間もそのような観点で見直すと、これまでとは異なった人々にも利用してもらえるのではないのでしょうか？

## 花緑いっぱい運動推進員研修会の報告

兵庫県下の10地域（県民局・県民センター毎）にて研修会を開催しました。  
多様な講師に講習を行っていただき、専門的な知識や技術を深めました。

また、緑のパトロールからは地域の緑化活動の事例報告があり、地域内で行われている花緑普及活動について相互に知ることが出来ました。



西播磨地域 5月24日（木）

### 「花壇に植栽する樹木と丈夫に育てる植物管理」

ガーデンデザイナー 間島 朗 氏

盆栽をヒントにした植樹や、剪定方法による育ち方の違いを学習しました。



東播磨地域 6月15日（金）

淡路地域 7月3日（火）

### 「世界のガーデン・日本の花壇

～カラーコーディネートを生かして～

ガーデンデザイン研究家 中山 正範 氏

世界の環境と歴史に沿った花壇デザインの成り立ち、豊富な写真で見る、色彩の役割を学習しました。



丹波地域 6月18日（月）

北播磨地域 6月29日（金）

### 「バラの夏越し ～秋に元気な花を咲かせる為に～」

（有）确实園 前野 義博 氏

花の時期が過ぎるまでの切り花を楽しみ、その後の剪定についてポイント、年間管理を学習しました。



阪神南・北地域 6月25日（月）

### 「ビオトープ」

兵庫県立淡路景観園芸学校 / 兵庫県立大学大学院  
緑環境景観マネジメント研究家 准教授

岩崎 哲也 氏

特定でない多様な植物・生物のまとまりのある空間、毛虫も可愛く見える視点の学習でした。



神戸地域 7月17日(火)

### 「ベランダで出来るプランターで作る野菜ガーデン」

園芸コンサルタント 三浦 行篤 氏

講師が実際に講習直前まで育てた野菜を基に、その記録をもとにコツと注意点を学びました。



中播磨地域 7月26日(木)

### 「花緑の魅力」

珍しい花・綺麗な花の紹介。環境に応じた花壇の見せ方など学習しました。

阪神北・南地域 8月6日(月)

### 「睡蓮の魅力を楽しむ～水生植物の紹介～」

スイレンとハスの見た目とつくりの違い、ローメンテナンスさの魅力を学習しました。

花と緑のまちづくりセンター みどりの相談所長 城山 豊



但馬地域 9月3日(月)

### 「樹木の病害虫と農薬による防除法」

日本樹木医会兵庫県支部会員 宮田 和男 氏

花と木の違いによる農薬の使い分け、樹木別原因と効果がある農薬の説明を受けました。



## 花緑いっぱい運動推進員募集

花と緑あふれる美しい県土づくりを推進するため、花と緑のまちづくりに一定の技術や知識をお持ちで、地域における花緑活動のボランティアリーダーとして実践活動や人材育成に取り組んでいただける方を募集しています。平成30年8月31日現在、179名の方が花緑いっぱい運動推進員として活動されています。

#### ■対象者

兵庫県内に居住し、2～3年以上にわたって地域の花緑活動団体で活動を行っており、地域において指導する意欲を持ち、指導活動のできる方。

・花と緑に関して地域で顕著な活動を行っており、今後もその活動の継続が期待される方で、緑のパトロール隊等による推薦を受けられる方

#### ■活動内容

- \* 緑化活動に取り組もうとするグループの育成
- \* 緑化活動への技術的なアドバイス（設計、整備、維持管理等）
- \* 緑化活動グループの交流促進 など

応募は、各地域  
県民局及び県民センターへ  
\* 連絡先は、5ページ

# 花と緑の専門家バンク

専門家と一緒に、  
花緑の悩みを解決しませんか？



## ■事業概要

「花と緑の専門家バンク」は、花と緑のまちづくりに取り組む花緑グループの活動を支援するため、都市緑化や景観園芸分野の専門家、造園や花と緑に関する専門的な知識・技術を有する専門家を派遣する制度です。

事業の概要は以下のとおりです。詳しくはお住まいの地域の県土木事務所等駐在緑のパトロール隊員にお尋ねください。

花と緑のまちづくり活動をより専門的に深めたい方々の積極的なご利用をお待ちしています。



### 1 対象内容

- ・緑化施設の維持管理及び植え替え等の診断及び技術指導
- ・花と緑のまちづくりに関すること
- ・緑化施設整備計画の策定や設計に関する助言
- ・花と緑のまちづくりに関わるテーマの講演会・シンポジウム等の講師

### 2 対象団体

- ・県民まちなみ緑化事業を実施または計画している団体
- ・花と緑のまちづくりを実施または計画している団体

### 3 費用

- ・講師の費用は、「花と緑の専門家バンク」が負担します。

### 4 相談

- ・お住まいの地域（右記表参照）の県土木事務所等駐在緑のパトロール隊員にご相談ください。

## 校庭の芝生化

学校や公園などの芝生の施工・維持管理までを、芝生の専門家より講習・指導

## 樹木の管理

古木や病気の樹木の維持管理  
・剪定の講習・指導



## 屋上緑化

屋上緑化の専門家によるデザインから建築強度や季節ごとの維持管理の講習・指導

## 花壇のデザイン

草花の専門家による、地域の季節に合った植栽デザインや維持管理方法の講習・指導



## 問い合わせは、こちら

実施箇所ごとの問い合わせ先にご連絡ください。



実施箇所	お問い合わせ先	郵便番号	お問い合わせ先	電話番号
神戸市	県土整備部まちづくり局 都市政策課緑化政策班	650-8567	神戸市中央区下山手通 5-10-1	078 (362) 3564
尼崎市、西宮市、芦屋市、 伊丹市、宝塚市、川西市、 三田市、猪名川町	宝塚土木事務所 まちづくり建築課	665-8567	宝塚市旭町2-4-15	0797 (83) 3191
明石市、加古川市、高砂市 稲美町、播磨町	加古川市土木事務所 まちづくり建築課	675-8566	加古川市加古川町寺家町 天神木97-1	079 (421) 9402
西脇市、三木市、小野市 加西市、加東市、多可町	加東土木事務所 まちづくり建築課	673-1431	加東市社字西柿1075-2	0795 (42) 6176
姫路市、相生市、たつの市 赤穂市、宍粟市、神河町 市川町、福崎町、太子町 上郡町、佐用町	姫路土木事務所 まちづくり建築第2課	670-0947	姫路市北条1-98	079 (281) 9313
豊岡市、養父市、朝来市 香美町、新温泉町	豊岡土木事務所 まちづくり建築第1課	668-0025	豊岡市幸町7-11	0796 (26) 3757
篠山市、丹波市	丹波土木事務所 まちづくり建築課	669-3309	丹波市柏原町柏原688	0795 (73) 3863
洲本市、南あわじ市 淡路市	洲本土木事務所 まちづくり建築課	656-0021	洲本市塩屋2-4-5	0799 (26) 3213

花と緑の専門家バンク事務局

(公財) 兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター

TEL.078-918-2405

ホームページ

ひょうごはなまち 専門家バンク

検索

## グリーンメッセージ

# アメリカ西海岸紀行～花と緑のまちづくりの視点～ その1

兵庫県参与(花と緑のまちづくり推進担当)  
(公財) 兵庫県園芸・公園協会 技術顧問  
石原 憲一郎

米国・ワシントン州と兵庫県が姉妹提携55周年を迎えるにあたり、知事を代表とする友好代表団のうち県民交流団の一員として同行し、共同声明、調印式等公式行事に参加するとともにワシントン州シアトル、カリフォルニア州サンフランシスコ、ロスアンゼルス、アナハイムでの団体旅行、さらに、一人旅としてオレゴン州ポートランドを訪ねました。

今回から数度にわたり、花と緑のまちづくりの視点で各都市の印象等ご紹介していきたいと思えます。

初回は、**シアトル市**

ワシントン州最大の都市シアトル市は、人口約70万人で、航空産業のボーイング社をはじめ、現在では、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスなど世界をリードする企業が成長し、人口増加と経済進展がみられる注目の都市です。

自然環境は水と緑に囲まれた豊かさが大きな特徴で、マウント・レーニア、オリンピック国立公園なども含めて、その美しさから「エメラルド・シティ」の愛称もあります。

まちづくりについて、都市計画の制度、その仕組み等は、紙面の都合上、割愛させて頂き印象に残ったバイクゾーン(自転車専用道路)とアマゾン本社植物園型ワークスペース(AmazonSpheres)を紹介します。

まず、バイクゾーンは、従来の車道内を区切って設けられた自転車の専用道路で、サイクリスト



中心市街地の道路は自転車用に1車線確保され通勤活用

人口の急増とともに、その設置が増えています。実際に、朝方を中心に多くの方が、自転車通勤しています。特に、アマゾン社等は若い従業員が多く、彼らの求める環境適型ライフスタイルなどの影響か、極めてカジュアルなスタイルで自転車通勤しています。この結果、通勤途上の道路空間の快適性を求める為、緑陰の確保は重要で、車道まで大きく枝葉を伸ばした落葉街路樹が目立ちました。我が国の現状はというと、自転車と歩行者とがせめぎ合う極めて危険な状況で、しかも、植物の生理生態を無視した街路樹の強剪定など、とても道路空間の快適性からほど遠いと感じています。



29mの球体内に4フロアの開放的ワークスペース

次に、アマゾン本社植物園型ワークスペースは、今年1月31日に開設された最大800人収容できるドームで、ドーム内に植栽されている約4万本以上の植物の環境の中で従業員が会議を開いたり、コーヒブレイクなどリラックスするための空間です。

近年、世界的にIT企業を中心として、従業員の精神面の健康について職場環境の改善を求める動きが加速しており、特に植物の力を活用したリラクゼーション空間を創る傾向が顕著です。恐らく、アマゾン社がユニークなドーム状の施設の持つ意味は、未来に向けた職場環境の在り方や働き方改革の方向性を探る意図があると確信しました。

ほっと

## ●●● 相談員ニュース ●●●

## 菊 (キク)

緑の相談員所長 竹内 聖雄

秋の代表的な花と言えば、「キク」。国花とする国は、クウェート（キク科の一種、アル・アルファジ）、エクアドル（キク科の一種、チュキラグア）があります。日本で法定の国花は定められていませんが、国民に広く親しまれているサクラ・パスポートにも使われるキクが事実上の国花として扱われます。

## 《名前の由来》

*Chrysanthemum*（キク属）－属名。ギリシア語の[chrysos]（黄金色の）と[anthemon]（花）の合成語で、「黄金色の花」という意味があるようです。

1854年に日米和親条約が締結され、江戸幕府の鎖国体制が終焉を迎えた後、日本の菊もヨーロッパやアメリカに送られるようになりました。ヨーロッパでは19世紀後半からそれらのキクをもとに品種改良が進み、逆輸入されて洋菊と呼ばれるようになります。

キクには多くの品種がありますが、一般的には品種名よりも花の大きさや花の形に注目して分類する傾向があります。花の大きさによる分類では、大菊（花径18cm以上）、中菊（花径9cm以上）、小菊（花径9cm未満）に分けられます。花期ごとによる分類では、「春菊」「夏菊」「秋菊」「寒菊」と呼ぶこともあります。日本でよく見られる菊は、「和菊」と「洋菊」に大別することが出来ます。

## 《代表的なキクの分類群》

和菊・・・主に切り花用菊と、独特の観賞菊、古くから地植えにされている野菊などがあります。

洋菊・・・主に欧州で品種改良されたものがルーツにあり、切り花や鉢植えなどがあります。

スプレー菊・・・1940年代にアメリカでつくられた園芸品種で、日本には1970年代に導入されました。

電照菊・・・菊（イエギク）は秋咲きの短日植物で、1日のうち暗闇が14時間以上にならないと開花しませんが、人工的に光をあてて遅らせたり、太陽光を遮り早めたりすることで、周年出荷が可能になっています。

食用菊・・・食用栽培。観賞用よりも苦みが少なく甘みがあり、お浸しや天ぷら、刺身のつとして解毒効果を利用した殺菌の目的もあるといわれています。

## 《分類》

名 前	キク(菊)
和 名	イエギク(家菊)
別 名	ホシミグサ(星見草)、チヨミグサ(千代見草)
類 別	キク科 [Asteraceae] キク属 [Chrysanthemum]
性 質	耐寒性 多年草
原産地	中国
用 途	鉢植え 庭植え 切り花
花言葉	「高貴」 「高潔」 「清浄」



展覧会での懸崖作り

## 《豆知識》

※日本に渡来したのは奈良時代初期。

※1868年(明治1)1月に、菊の花が「皇室の紋章」と定められる。

※鉢物用のキクはポットマム [potmum]、

花壇用のキクは、クッションマム [cushionmum] と呼ばれることが多い。

他のキク科の花たち

「アザミ」：キク科アザミ属

「ガーベラ」：キク科ガーベラ属

「コスモス」：キク科コスモス属

「キンセンカ」：キク科キンセンカ属

## \*\*園芸相談コーナー\*\*

10:00～12:00

13:00～16:00

火曜日を除く毎日

TEL 078 (918) 2405

FAX 078 (919) 5186

写真や実物をご持参いただきますと、お話ししやすくなります。

# 園芸教室

## 平成30年度 10月～12月

場所：明石公園内花と緑のまちづくりセンター研修室  
◆印は、サービスセンター西館

実施日	曜日	開催時間	タイトル	講師名	定員 【名】	受講料 【円】	受付 開始日
10/ 5	金	13:30～	季節の寄せ植え <秋>	岡田 ちづよ	20	2,100	9/15
12	金	13:30～	◆ どんぐりで森の仲間をつくろう ～キャラクターでオブジェづくり～	山本 建也	30	700	9/15
28	日	13:30～	◆ 薬になる木・草を学ぶ <秋>	高橋 宏和	30	600	10/ 1
11/ 4	日	10:00～	◆ 明石公園の自然観察⑥	兼光 たか子	20	100	10/15
11	日	13:30～	知っているようで知らなかったハーブの魅力！ ④～育てたハーブの収穫と癒し方～	星川 雅子	20	600	10/15
16	金	10:00～	庭木の手入れ～落葉樹の剪定～	宮武 忠一	30	100	11/ 1
16	金	13:30～	庭木の手入れ～マツの剪定・整枝～	宮武 忠一	30	100	11/ 1
25	日	13:30～	◆ プリザーブドフラワーアレンジ① 「クリスマスキャンドルづくり」	松井 敏美	30	1,800	11/ 1
12/ 2	日	10:00～	◆ 明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ③	高野 哲司	20	100	11/15
7	金	13:30～	知っているようで知らなかったハーブの魅力！ ⑤～育てたハーブの収穫と癒し方～	星川 雅子	20	未定	11/15
14	金	13:30～	プリザーブドフラワーアレンジ② 「カラーしめ縄アレンジづくり」	松井 敏美	30	1,800	11/15
16	日	13:30～	◆ 正月のしめ縄を作ろう！	松井 鴻	20	600	12/ 1
21	金	13:30～	季節の寄せ植え <迎春>	永田 鈴子	20	3,100	12/ 1
23	日	13:30～	◆ 親子で楽しむミニ門松づくり	山本 建也	親子20	600	12/ 1

## 訪問

韓国 建国大学建築学科より視察団受け入れました。

平成30年8月7日(火)

メンバーは建国大学校 建築大学教授 崔廷敏氏以下3名。

視察目的は、兵庫県下の花緑団体の支援活動の調査です。  
特に公共空間、半公共空間の花壇管理についてその課題と解決策について意見交換を行いました。

韓国の実情を知ることができ、地域性、国民性に合った、活動支援が大切であると改めて感じました。



## 花と緑のまちづくりセンターだより 46号

●平成30年9月12日(年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 堀本 祥子

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL:078(918)2405 FAX:078(919)5186 Eメール:info\_midori@hyogopark.com